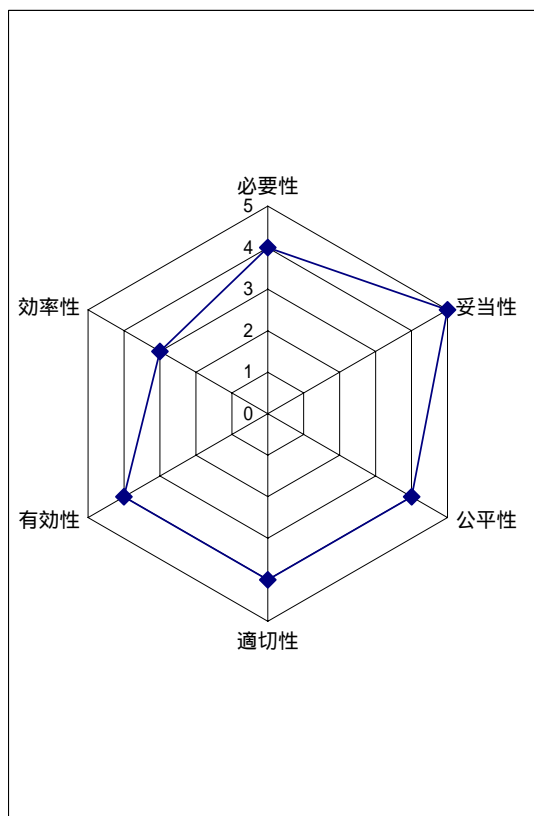


事務事業名	社会人TT非常勤講師派遣事業	担当部局	教育委員会
基本目標	明日を拓く豊かな市民文化と人づくり(教育・文化)	担当課名	学校教育課
施策体系	地域に根ざした学校教育の充実	担当係名	学校教育係
施策	豊かな心を育む教育内容を充実する		

1. 事業内容

事業本来の目的と具体的内容	市の教育の最重要事業である。複数の教員による学習指導を行うことにより児童生徒にきめ細かな指導をする。また、特別支援を要する児童生徒に対応する介助員を配置する。		
事業の期間(開始/終了)	平成15年 4月 / 99年 3月		
根拠法令、条例、規則など	結城市チームティーチング非常勤講師取扱要項		
事業が対象としている人(モノ)	非常勤講師	児童・生徒	
具体的な活動内容	市内小中学校の3年生以上35人を超える学級にチームティーチングを行う。		
事業の成果	チームティーチングを行うことによりきめ細かな指導ができた。		

2. 事業の評価



項目	説明
必要性	4 依然、必要性が高い
	少人数指導等を行うため必要性は高い。
妥当性	5 行政以外にはできない事業である
	公立小中学校への講師派遣であるため行政以外にはできない。
公平性	4 目的とした対象者に対しては、概ね広く便益を提供している
	小学校での需要には応じている。
適切性	4 現在のやり方(手段)が一般的であり、特に問題はない
	学級編制は変えられないため、TT以外に方法はない。
有効性	4 概ね目標水準に達している
	児童生徒・保護者からも好評である。
効率性	3 どちらとも言えない

総合評価	少子化に伴う児童数の減少により、単学級、35人を超える学級が増加しているため、TT非常勤講師の配置増が見込まれる。また、特別支援を要する児童の入学が増えてきており、TT講師のほかに介助員の派遣が必要である。
------	---

3. 今後の事業の方向性

所属長判断	事業の方向性判断	短期的方向	維持継続	中長期的方向	維持継続
	説明	ますます必要性が高い事業であり、前年度と同様に維持継続する。中長期的には介助員の増員も含め、質的充実を図る。			
決定権者判断	決定内容	維持継続			
	説明	必要性がますます高い事業であるので今後も現体制を維持し継続する。			